

<小学生調査>

山北町 子ども・子育てに関するアンケート調査

～ ご協力をお願い ～

皆様には、日ごろから山北町政へのご協力をいただきありがとうございます。

山北町では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援制度のもと、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度から5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を策定し計画的に事業を実施してきました。現計画が平成31年度をもって終了するにあたり、引き続き計画的に事業を実施すべく第二期山北町子ども・子育て支援事業計画を策定するためアンケート調査を実施します。

この調査は、皆様の教育・保育・子育て支援に関する“現在の利用状況”や“今後の利用希望”を把握し、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の“量の見込み”を算出するために実施するもので、町内にお住まいの小学生以下のお子さんがいらっしゃる全世帯にご協力をお願いするものです。

また、ご回答をいただいた内容は、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

ご多忙とは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

山北町長 湯川 裕司

～ 記入にあたってのお願い ～

1. アンケートには、お子さまの保護者など養育を行う方がご記入ください。
2. 選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。
3. 数字（年齢や時間帯等）をうかがう質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、時間については24時間制でご記入ください。（例：午後1時 → 13時）
4. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。
5. 記入後は、同封の封筒に入れ、封をして、12月21日（金）までにポストへ投函ください。
6. この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

<お願い>「山北町 子ども・子育てに関するアンケート調査」は、0歳から小学生のお子さんをお持ちの保護者を対象に実施しています。そのため、**対象となる小学生のお子さんが複数いる時は、同様の調査票が届きます。その場合には、学年が一番低いお子さんの調査票をご記入ください。**（他の調査票は破棄していただいて構いません。）

（用語説明） 子 育 て：教育・保育・その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては学校における教育の意味で用いています

★問合せ先★ 調査票に関するご不明な点やお問い合わせは、下記までご連絡ください。

山北町役場 福祉課 子ども支援班 （電話）75－3644

（電話受付時間：月～金曜日 8:30～17:15）

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

→問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。（○はいくつでも）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

----->問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。（○はいくつでも）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

1. いる／ある
2. いない／ない

問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

→問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 小学校 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. その他（ ） |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

●宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】（○は１つ）

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

----> (2)へ

（１）で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

- （１）-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり □ 日

1日当たり □ □ 時間

- （１）-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず （例）０８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。
（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

家を出る時刻 □ □ 時

帰宅時刻 □ □ 時

（２）父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】（○は１つ）

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

----> 問13へ

（２）で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

- （２）-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり □ 日

1日当たり □ □ 時間

- （２）-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず （例）０８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。
（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

家を出る時刻 □ □ 時

帰宅時刻 □ □ 時

問12の(1)または(2)で「3.～4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問14へお進みください。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問15へお進みください。

問14 就労したいという希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→(1)-1 希望する就労形態を教えてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)

⇒ 1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→(2)-1 希望する就労形態を教えてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)

⇒ 1週当たり 日 1日当たり 時間

●宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問15 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（○は1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. 利用していない

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問17 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後利用したいと思うもの（C）をお答えください。（○は、①～⑧の事業ごとにそれぞれ1つ）

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①ママ・パパクラス	1	2	1	2	1	2
②乳幼児ニコニコ相談	1	2	1	2	1	2
③幼稚園や保育園で実施している 家庭教育に関する学級	1	2	1	2	1	2
④就学に関する教育相談	1	2	1	2	1	2
⑤虐待予防相談（乳幼児～高齢者まで）	1	2	1	2	1	2
⑥キッズ・カーニバル	1	2	1	2	1	2
⑦子育て支援教室	1	2	1	2	1	2
⑧子育て世代包括支援センター 「すこやか」	1	2	1	2	1	2

●放課後の過ごし方について

問18 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）
それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館 ※1	週		日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→下校時から 時まで			
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問19 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）
それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※だいが先のことになるお子さんもありますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館 ※1	週		日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→下校時から 時まで			
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問18または問19で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○は1つずつ）

また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
（数字は一枠に一字）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 1～3年生（低学年）の間は利用したい
2. 4年生になっても利用したい
3. 5年生になっても利用したい
4. 6年生になっても利用したい
5. 利用する必要はない

} ⇒ 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

（2）日曜・祝日

1. 1～3年生（低学年）の間は利用したい
2. 4年生になっても利用したい
3. 5年生になっても利用したい
4. 6年生になっても利用したい
5. 利用する必要はない

} ⇒ 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

問21 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○は1つ）

また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
（数字は一枠に一字）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 1～3年生（低学年）の間は利用したい
2. 4年生になっても利用したい
3. 5年生になっても利用したい
4. 6年生になっても利用したい
5. 利用する必要はない

} ⇒ 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

●すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問22 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親・父親それぞれについて教えてください。
また、取得していない方はその理由を教えてください。

①母親（○は1つ）	②父親（○は1つ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない
↓ 取得していない理由	↓ 取得していない理由
①母親（○はいくつでも）	②父親（○はいくつでも）
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	3. 仕事に戻るのが難しそうだった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4. 昇給・昇格などが遅れそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 収入減となり、経済的に苦しくなる
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 保育所（園）などに預けることができた
7. 保育所（園）などに預けることができた	7. 配偶者が育児休業制度を利用した
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもら えるなど、制度を利用する必要がなかった
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもら えるなど、制度を利用する必要がなかった	9. 子育てや家事に専念するため退職した
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 職場に育児休業の制度がなかった （就業規則に定めがなかった）
11. 職場に育児休業の制度がなかった （就業規則に定めがなかった）	11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を 満たさなかった
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を 満たさなかった	12. 育児休業を取得できることを知らなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. その他（ ）
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間） を取得できることを知らず、退職した	
15. その他（ ）	

子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります

問22-1 そのことをご存じでしたか。（○は1つ）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問22-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

問22-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

※また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

問22-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

(2) 「希望」より遅く復帰した方

- 9 -

問22-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

①母親（○は1つ）	②父親（○は1つ）
1. 利用する必要がなかった。 （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった。 （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）

↓ 利用しなかった(利用できなかった)理由

①母親（〇はいくつでも）	②父親（〇はいくつでも）
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の 優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の 優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度 を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度 を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみってくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった （就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった （就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを 知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知ら なかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

問22-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

①母親（○は1つ）	②父親（○は1つ）
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

1. 満足度が低い	2. やや満足度が低い
3. どちらともいえない	4. やや満足度が高い
5. 満足度が高い	

[illegible]

記入後は、同封の封筒に入れ、封をして、12月21日（金）までにポストへ投函ください。